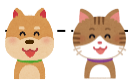




「ワンちゃんと
ネコちゃんとのふれあい会」
地域交流ホールで開催しました



伊豆高原十字の園 広報誌
No. 133

ゆうかけ

夕光

十字の園では朝の職員連絡会で、日々の聖句・ローズンゲンに記されている その日の聖書の言葉を読んでいます。そこには月や年の聖句も記されおり、2025年の年の聖句は「すべてを吟味し、良いものを大切に下さい」という言葉です。パソコンやスマホなど通信機器の進化や SNS の普及などにより、誰でも簡単に情報を得たり、発信できる世の中になりました。しかし、そこから得られる情報には、根拠が薄い不確かなものや悪意が込められたものもあり、便利になった反面、生きづらさを感じることもあります。この事は、身近な方とのコミュニケーションでも起こりえると思います。物事の受け止め方は人それぞれ違いがあるのに、つい自分の感情を優先させて、不確かで一方向的な言動をして関係性を崩し、つらい思いに浸ってしまうことがあります。一旦落ち着いて、自分の言動を吟味してみる。更に見ている視点も「私」から「その出来事」へ移していくことで、偏った視点が整えられ、聖書が語る「良いもの」に気づいていくのかもしれない。そのような意識を持つだけでも、生きづらさは薄まっていくように思います。これは「人格を尊重し、生きる喜び、生きる自由、生きる希望を創ります」の理念の実践にもつながっていくのではないかと思います。新しい年もご支援のほど、よろしくお願いいたします。

伊豆高原十字の園 施設長 山本隆弘



ワンちゃんネコちゃん
ふれあい会



寿司バイキング



特養 レクリエーション紹介
季節ごとの行事や入居者様の希
望を聞きつつ様々なレクを実施し
ています。入居者様にたくさんの
笑顔をいただきました。



クリスマス会



敬老会



「給食室のこだわりメニュー」

敬老会

- ・栗入り赤飯
- ・天ぷら盛り合わせ
- ・炊き合わせ
- ・水羊羹・吸物



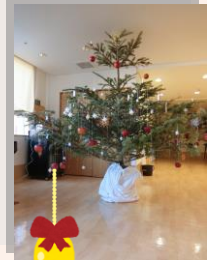
寿司バイキング

- ・各種お寿司
 - ・デザート類
- バイキングとして楽しんで
いただきました!



クリスマス

- ・シーフードドリア
- ・ナゲット・ポテト
- ・スープ
- ・シフォンケーキ



運動会 デイサービスセンター

毎年恒例となりました『十字の園デイサービスセンター 秋の大運動会』を開催しました。ラジオ体操から始まり、利用者の選手宣誓で開幕。プログラムは紅白に分かれて、順送球、綱引き、玉入れを行いました。応援合戦では普段よりも大きな声で熱のこもった応援となり、デイサービスの外にいた多くの職員が見に来るほど大変賑わいました。競技に一所懸命に取り組み、悔しかったり、喜んだり笑顔の多い、楽しい運動会となりました。怪我や体調不良もなく、無事開催することが出来て良かったです。



住民

伊豆高原十字の園 地域交流ホール

認知症サポーター養成講座



伊東市認知症理解普及啓発キャラクター

©Toshio Iwai

昨年も多くの新しい認知症サポーターが仲間入りしました。累計サポーター数は2024年9月30日時点で全国1500万人!! を超えているそうです。



学校

伊東市立対島中学校総合学習(1年生)



職域

株式会社中京医薬品 伊東営業所

いきいき健康フェスタ



八幡野コミュニティセンター

コロナ禍で地域の高齢者の方々の認知症やフレイルが進行している現状を受けて始めた企画で、今年3回目を迎えました。少しでも地域の方々に「健康」についての関心を高めてもらうための働きかけを行い、健康の保持増進を図るとともに、各事業所間の交流を深めることも目的の一つとしています。リハビリや医療、薬剤師、司法書士、認知症支援チーム等がブースを出し、来場者の相談に乗りました。認知症テストや骨粗鬆症チェックなども行われ、スタンプラリーでは防災グッズとして緊急ホイッスルを景品として用意。大勢の方が来場、大変賑わいました。今年は初の試みで松崎十字の園ワークショップマナのパン販売も行われ、あっという間に売り切れました。

苦情等対応のお知らせ

《 2024年7月 ~ 2024年12月 》 施設2件、在宅2件

【特別養護老人ホーム】

- ・羞恥心に対する配慮を欠いた対応についての意見。
(対応) 当該職員へ場所と時間を考え羞恥心に配慮した支援をするように指導。また、ユニット内で相談内容を共有し、サービス指針・マニュアルを再確認し接遇力の向上を意識していく。
- ・入居者家族への態度や言葉遣いに対する意見。
(対応) 当該職員へ部署主任より面接を実施し指導。また、ユニット内にて共有し、全職員が接遇を意識し、ご家族との信頼関係を築けるようにしていく。

【地域包括支援センター】

- ・利用者の話を聞く際の親身な姿勢が不足しており、また誤解を招くような態度があり、利用者に不快な思いをさせたため、担当ケアマネの交代となる。
(対応) 接遇・対人援助方法について教育・再確認をし、利用者に寄り添った対応をしていく。

【訪問介護支援事業所】

- ・家族が不審に思う言動及び利用者から個人的な授受があった。
(対応) 物品授受等の禁止事項再確認。細部にわたり指導実施。

献金報告 (2024年6月~2024年11月)

合計 ¥180,062- (3件)

高須幸子、匿名

[子ども食堂寄付]・オールしずおかベストコミュニティ(子ども食堂赤い羽根バースデイ助成・子ども食堂赤い羽根夏休み支援)・トヨタユナイテッド静岡・日本マクドナルド株式会社と夢つなぐプロジェクト・大江院・静岡県労働金庫伊東支店・関谷哲男・白鳥博文・村岡義真・山村ミキ・齋藤佐智子

皆さまのご厚意に感謝申し上げます。

皆さまのご支援をお待ちしております

郵便振替口座 00810-6-168180
ゆうちょ銀行 089店 当座 0168180
口座名義 伊豆高原十字の園

ボランティアさん紹介 (順不同・敬称略)

上田彰・上田文(伊東教会)、眞田正美・石井滋子(伊豆高原教会)、山口光仕(川奈聖書教会)、畠澤かおり(宇佐美教会)、伊豆高原十字の園ガーデニングクラブ、ハートピアいとう、十字の園奉仕会(縫製)

ガーデニングボランティアさん募集中!



施設の庭にはお花がたくさん!
ガーデニングが好きな方、ぜひ一緒に活動しませんか?毎週金曜日、午前中に楽しく活動しています。
[伊豆高原十字の園ガーデニングクラブ]
☎0557-54-1613 担当: 岩本

あとがき 広報担当者にて御殿場十字の園へ行って来ました。館内ではクリスマス礼拝の準備中、良い機会なのでと見学させていただきました。多くの人が集まり、讃美歌を元気良く歌い、クリスマス礼拝独特の雰囲気にも包まれました。会議が終わり、帰りには人気と噂のスイーツ店で、普段ではめったに買わないお土産を買って帰りました。コロナ禍以降、12月は御殿場十字の園へ行くことがあり、近場の出張にも行けなかったあの数年を振り返ると、現在の穏やかな日常に感謝したいと思います。[磯崎]

伊豆高原十字の園広報紙 **夕光(ゆうかげ)** No.133

発行日/2025年1月1日
編集/伊豆高原十字の園 広報委員会
発行責任者/施設長 山本 隆弘

年2回(7月・1月)発行 次回 2025年7月発行予定



社会福祉法人 十字の園
高齢者総合福祉施設 伊豆高原十字の園

〒413-0232 静岡県伊東市八幡野1028-4
☎0557-54-1613 FAX0557-54-2484
http://www.jyuji.or.jp

最新情報はこちらからどうぞ▶

